

鳥取県経済 12月の動き

概況

県内の経済活動は、個人消費では、専門量販店販売額（家電量販店）が家電エコポイント半減前の駆け込み需要の反動により前年を下回り、エコカー補助金の終了した新車販売台数や大型小売店販売額（百貨店）は前年を下回る状況が続いているが、マイナス幅は改善している。建設関係では、新設住宅着工戸数は2ヶ月連続で前年を上回り、公共工事請負金額は6ヶ月連続で前年を下回った。公共工事など一部に厳しい状況が続いており、緩やかな持ち直しの動きの中で足踏み状態となっている。

生産活動は、鉱工業生産指数が前月比（季節調整済）は3ヶ月連続で低下し、前年比（原指数）は3ヶ月ぶりに上昇した。生産指数（季調済）は電気機械や電子部品・デバイスなどで低下し、90.8（前月比▲5.2%）と3ヶ月連続で前月を下回った。出荷指数（季調済）は電子部品・デバイスや一般機械などで低下し、90.1（同▲9.2%）と2ヶ月ぶりに前月を下回った。在庫指数（季調済）は食料品・たばこやパルプ・紙・紙加工品などで上昇し、87.9（同+2.6%）と2ヶ月ぶりに前月を上回った。大口電気使用量は、鉄鋼で増加したものの、主力の機械やパルプ・紙などで減少したことから、2ヶ月連続で前年を下回った。

建設では、公共工事請負金額は県で増加したものの、国や独立行政法人等、市町村で減少したことから、全体では前年比▲26.0%と6ヶ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は、分譲住宅が3ヶ月連続で、貸家は2ヶ月ぶりに減少したが、持家が2ヶ月連続で増加し、全体では217戸（同+4.8%）と2ヶ月連続で前年を上回った。

個人消費では、県内3百貨店売上高が前年比▲2.3%と33ヶ月連続の前年割れ、スーパーは同▲1.4%と2ヶ月ぶりに前年を下回った。家電量販店は、家電エコポイントの付与ポイント半減（12月1日から）前の駆け込み需要の反動により、同▲15.6%と16ヶ月ぶりに前年を下回った。ホームセンターは横ばいだった。自動車販売では、新車販売台数が乗用車は4ヶ月連続で、軽自動車は3ヶ月連続で減少し、総数は1,607台（同▲18.8%）と3ヶ月連続で前年を下回った。

雇用情勢は、新規求人数が5ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は13ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率（季節調整値）は1.11倍と前月（1.20倍）を0.09ポイント下回り、有効求人倍率（季節調整値）は0.67倍と前月と同様だった。雇用保険受給者実人員は13ヶ月連続で前年を下回った。

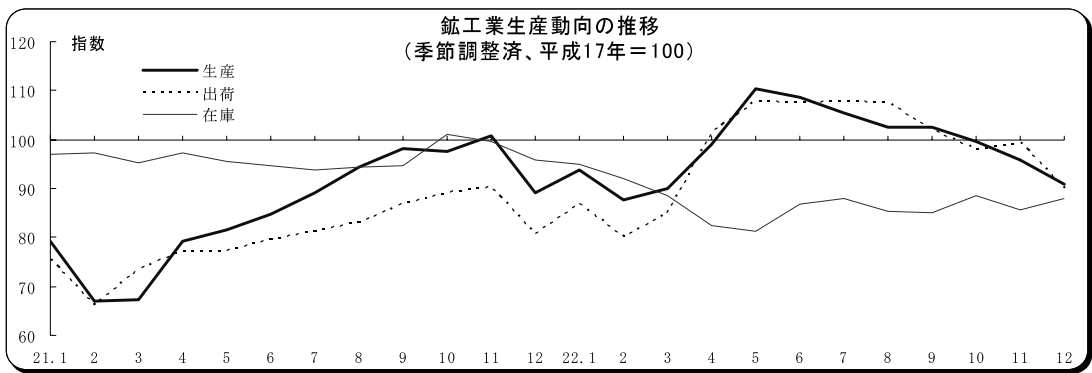
企業倒産は、件数が14ヶ月ぶりに前年を上回ったが、負債総額は2ヶ月連続で前年を下回った。

生 産

【鉱工業生産動向】

12月の鉱工業生産動向は、季節調整済の生産指数がパルプ・紙・紙加工品等で上昇したものの、電気機械や電子部品・デバイス等で低下し、90.8（前月比▲5.2%）と3ヶ月連続で前月を下回った。出荷指数は、パルプ・紙・紙加工品や食料品・たばこ等で上昇したものの、電子部品・デバイスや一般機械等で低下し、90.1（同▲9.2%）と2ヶ月ぶりに前月を下回った。在庫指数は、電子部品・デバイスや一般機械等で低下したものの、食料品・たばこやパルプ・紙・紙加工品等で上昇し、87.9（同+2.6%）と2ヶ月ぶりに前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、食料品・たばこや窯業・土石等で低下したが、一般機械や電子部品・デバイス等で上昇し、101.3（前年比+2.0%）と3ヶ月ぶりに前年を上回った。出荷指数は、食料品・たばこや金属製品等で低下したが、電子部品・デバイスや一般機械等で上昇し、101.0（同+11.5%）と14ヶ月連続で前年を上回った。在庫指数は、金属製品等で上昇したが、電子部品・デバイスや電気機械等で低下し、85.7（同▲8.1%）と13ヶ月連続で前年を下回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数)														全 国 鉱工業 生 産 17年=100
鉱 工 業		金 属 製 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 た ば こ			
ウ エ イ ト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
指 数	前 月 比	前 年 比												
18 年	107.6	—	7.6	4.0	23.4	5.7	36.6	2.9	▲10.9	▲0.3	3.3	6.4	▲1.3	4.5
19 年	100.2	—	▲6.9	▲5.4	3.2	▲5.6	▲9.5	▲6.7	▲34.5	6.7	4.1	▲4.8	▲9.8	2.8
20 年	93.9	—	▲6.3	▲4.4	▲25.6	6.1	×	▲0.9	▲9.2	▲1.7	▲2.2	▲5.2	1.4	▲3.4
21 年	85.4	—	▲9.1	▲22.1	▲30.4	▲6.4	×	▲29.9	▲13.2	▲12.5	▲15.4	▲21.6	4.4	▲22.4
12	89.0	▲11.8	8.6	▲4.1	▲10.8	▲6.2	×	22.9	16.1	▲2.6	18.5	▲13.2	▲12.7	6.4
22.1	93.7	5.3	15.4	▲21.0	6.3	1.4	×	60.3	40.5	▲19.5	30.5	4.9	▲3.2	18.9
2	87.7	▲6.4	30.7	▲14.2	39.2	18.5	×	79.4	33.4	▲3.6	41.3	9.2	▲6.8	31.3
3	90.1	2.7	37.4	18.8	63.8	17.0	×	129.8	25.7	▲1.3	29.5	24.6	▲6.6	31.8
4	99.0	9.9	24.8	6.4	37.1	5.3	×	120.8	26.2	7.7	4.9	25.6	▲18.0	25.9
5	110.4	11.5	35.3	▲1.6	27.7	28.5	×	106.8	14.1	23.5	▲7.8	8.2	▲12.2	20.4
6	108.6	▲1.6	28.2	4.1	53.3	24.9	×	82.3	13.1	▲0.4	11.2	8.5	▲8.4	17.3
7	105.5	▲2.9	15.7	13.5	43.1	3.6	×	42.4	13.3	0.7	9.2	▲3.5	▲12.6	14.2
8	102.6	▲2.7	11.5	▲1.7	54.9	▲6.2	×	31.7	17.0	▲7.2	13.3	6.3	▲19.9	15.1
9	102.6	0.0	7.7	▲12.7	77.3	▲10.0	×	27.0	8.4	▲4.8	0.3	0.1	▲17.4	11.5
10	99.6	▲2.9	▲0.4	▲12.9	51.1	▲1.6	×	24.8	▲1.5	▲14.4	▲5.6	8.1	▲19.2	4.3
11	95.8	▲3.8	▲2.7	▲6.2	58.7	▲5.7	×	13.0	6.1	▲4.8	▲12.9	22.5	▲7.4	5.8
p 12	90.8	▲5.2	2.0	▲6.6	49.6	6.7	×	9.2	▲7.3	▲1.0	4.1	9.2	▲2.4	4.9
22年12月の 指数(季節済)	90.8	—	—	70.1	103.4	96.5	×	90.6	52.1	82.9	105.4	81.9	81.2	94.8

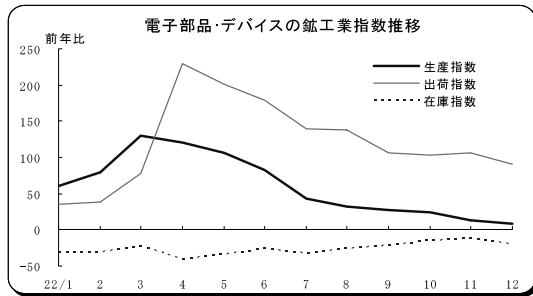
※pは速報値、rは修正値

生 産

【電子部品・デバイス】

～生産指数は14ヶ月連続で上昇～

電子部品・デバイスの生産指数（原指数、12月）は、半導体素子（発光ダイオードなど）等で低下したが、液晶素子（中・小型液晶素子など）等で上昇し、94.8（前年比+9.2%）と14ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）も136.9（同+91.2%）と14ヶ月連続で前年を上回り、在庫指数（原指数）は62.6（同▲20.3%）と17ヶ月連続で前年を下回った。



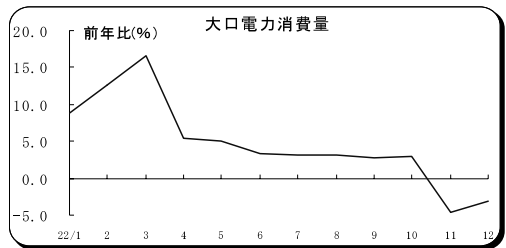
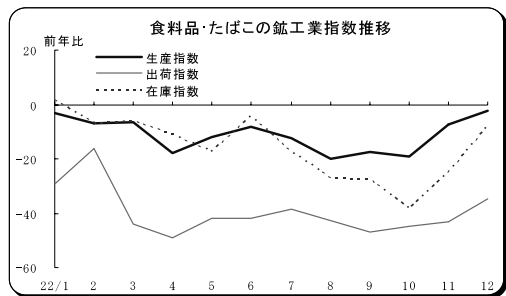
【大口電力消費量】2ヶ月連続で減少

12月の大口電力使用量は、鉄鋼（前年比+19.8%）で増加したものの、主力の機械（同▲5.6%）やパルプ・紙（同▲17.1%）等で減少したことから、全体では同▲3.2%と2ヶ月連続で前年を下回った。

【食料品・たばこ】

～生産指数は13ヶ月連続で低下～

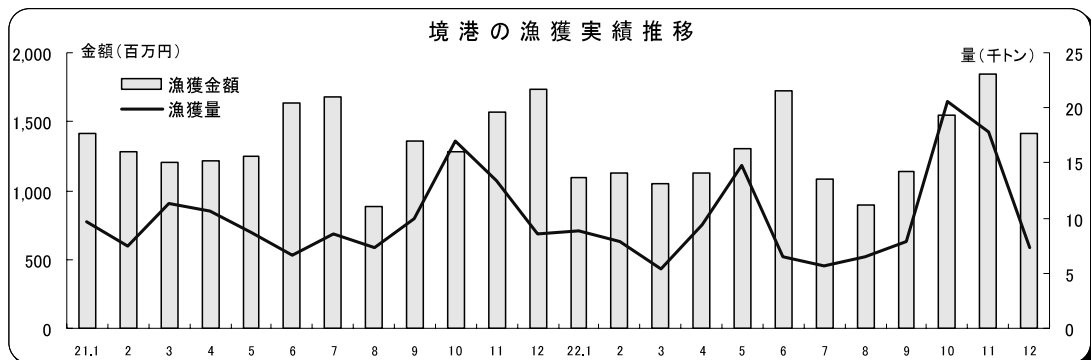
食料品・たばこの生産指数（原指数、12月）は、97.3（前年比▲2.4%）と13ヶ月連続で前年を下回ったが、健康食品（サプリメントなど）等で上昇し、マイナス幅は改善している。出荷指数（原指数）も50.6（同▲34.6%）と18ヶ月連続で前年を下回り、在庫指数（原指数）は90.9（同▲8.0%）と11ヶ月連続で前年を下回った。



【水産業】漁獲量、漁獲金額とも減少

境港の12月の漁獲量は7,357トン（前年比▲14.0%）、漁獲金額は14億19百万円（同▲18.4%）と、ともに3ヶ月ぶりに前年を下回った。

水揚げを魚種別にみると、ベニズワイガニは973トン（同+8.7%）と2ヶ月連続で、イカは41トン（同+2.5%）と5ヶ月ぶりに前年を上回った。一方、主力のアジは737トン（同▲12.8%）と3ヶ月ぶりに、サバは2,828トン（同▲26.3%）と2ヶ月ぶりに前年を下回った。ウルメイワシとマイワシ漁獲がなく、片口イワシも前年と同様に漁獲がなかった。その他は2,778トン（同▲4.3%）と2ヶ月連続の減少だった。



建設

【公共工事】 請負金額、件数とも減少

12月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が32億67百万円（前年比▲26.0%）と6ヶ月連続で前年を下回り、件数も193件（同▲8.1%）と8ヶ月連続で前年を下回った。

請負金額を発注者別にみると、県（同+8.5%）が前年を上回ったものの、国（同▲31.7%）や独立行政法人等（同▲89.0%）、市町村（▲58.1%）は前年を下回った。国は大幅減、市町

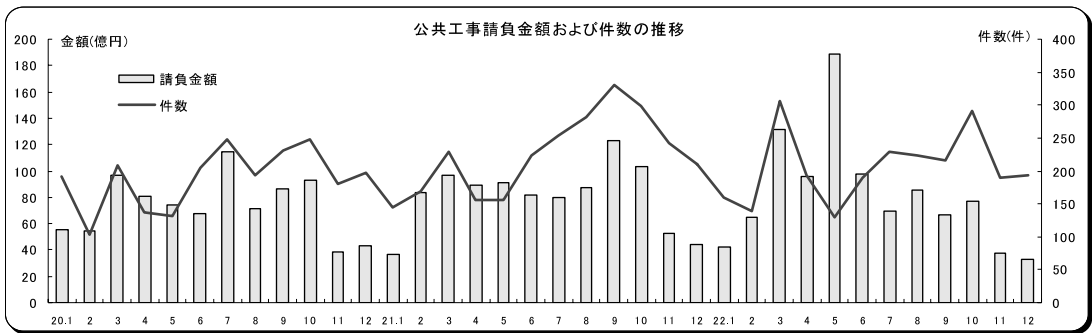
村は半減となった。

大型工事は、1件もなかった。

公共工事請負金額(平成22年4月～平成22年12月累計) (単位=億円、%)

発注者別	金額		地区別	金額		工種別	金額	
	前年	同期比		前年	同期比		前年	同期比
国	238.8	1.5	東 部	333.9	17.9	土 木	524.4	▲ 2.9
独立行政法人等	4.1	▲86.9	八 頭	79.5	▲ 4.4	建 築	122.9	17.9
鳥 取 県	282.7	▲ 6.3	中 部	112.5	▲ 2.9	電 気	46.4	6.3
市 町 村	200.5	17.7	西 部	186.0	▲20.3	管 道	22.5	▲ 3.8
そ の 他	23.9	84.9	日 野	38.3	6.1	測・調・設	20.4	▲32.4
合 計	750.1	▲ 0.2				そ の 他	13.5	31.0

資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」



【住宅着工】 総数が2ヶ月連続で増加

12月の県内の新設住宅着工戸数は、総数が217戸（前年比+4.8%）と2ヶ月連続で前年を上回った。

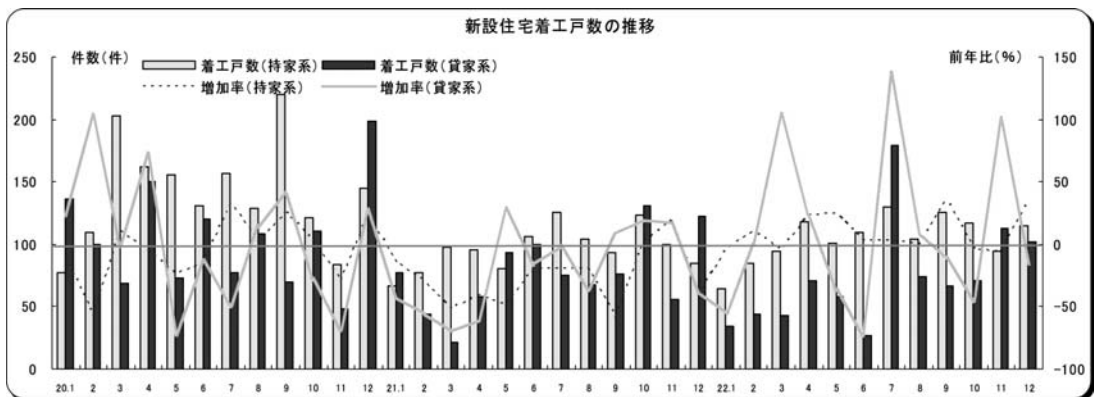
用途別では、持家が112戸（同+38.3%）と2ヶ月連続で前年を上回ったものの、分譲住宅は3戸（同▲25.0%）と3ヶ月連続で、貸家（給与住宅を含む）は102戸（同▲16.4%）と2ヶ月ぶりに前年を下回った。

地区別では、鳥取市は分譲と貸家が、郡部は持家が不調で前年を下回ったが、米子市は持家、

分譲、貸家のすべてで前年を上回り、倉吉市は貸家が、境港市は持家が好調で前年を上回った。

地区別新設住宅着工戸数(平成22年12月) (単位=戸、%)

	総 数	持 家		分 譲		貸 家		
		前年	同期比	前年	同期比	前年	同期比	
合 計	217	4.8	112	38.3	3	▲25.0	102	▲16.4
鳥取市	55	▲30.4	38	52.0	1	▲66.7	16	▲68.6
米子市	110	32.5	46	109.1	2	100.0	62	3.3
倉吉市	19	90.0	7	▲30.0	0	-	12	全増
境港市	11	57.1	11	57.1	0	-	0	-
郡 部	22	▲21.4	10	▲41.2	0	-	12	9.1



消 費

【百貨店売上】 33ヶ月連続で減少

12月の県内3百貨店の売上高は、21億36百万円（前年比▲2.3%）と33ヶ月連続で前年を下回った。

品目別では、サービスその他（同+6.6%）が3ヶ月ぶりに前年を上回ったものの、主力の衣料品（同▲3.9%）は33ヶ月連続で、食料品（同▲2.5%）は13ヶ月連続で、食堂・喫茶（同▲2.0%）は4ヶ月連続で前年を下回り、家庭用品（同▲1.2%）は3ヶ月ぶりの前年割れだった。身回品（同▲0.1%）と雑貨（同▲0.4%）は前年とほぼ同様だった。

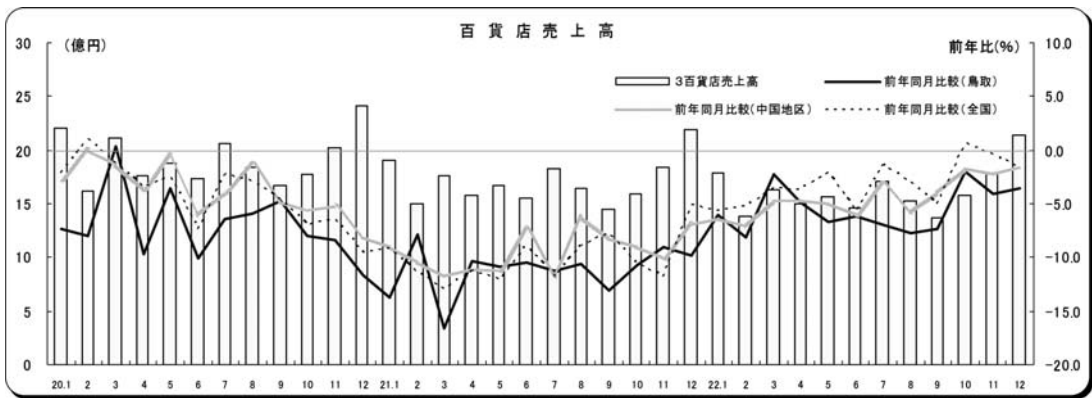
全国の売上高は前年比▲1.6%と2ヶ月連続で、中国地区も同▲1.6%と42ヶ月連続で前年を下回った。

百貨店売上高

（単位=百万円,%）

	22年 12月	前年 同月比
合 計	2,136	▲ 2.3
衣 料 品	748	▲ 3.9
身 回 品	171	▲ 0.1
雑 貨	331	▲ 0.4
家 庭 用 品	132	▲ 1.2
食 料 品	692	▲ 2.5
食 堂・喫 茶	42	▲ 2.0
サ ー ビ ス 他	21	6.6

注：単位未満四捨五入



【自動車販売】 3ヶ月連続で減少

12月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、1,607台（前年比▲18.8%）と3ヶ月連続で前年を下回った。

車種別にみると、乗用車が636台（同▲32.1%）と4ヶ月連続で前年を下回った。内訳は、普通車が265台（同▲32.6%）、小型車が371台（同▲31.7%）と、ともに4ヶ月連続で前年を下回った。普通車が300台を割り込んだのは16ヶ月ぶり、小型車が400台を割り込んだのは19ヶ月ぶりのこと。軽自動車は864台（同▲8.6%）と3ヶ月連続で前年を下回り、貨物車等は101台（同+4.1%）と2ヶ月連続で、バスは6台（同6倍）と2ヶ月ぶりに前年を上回った。

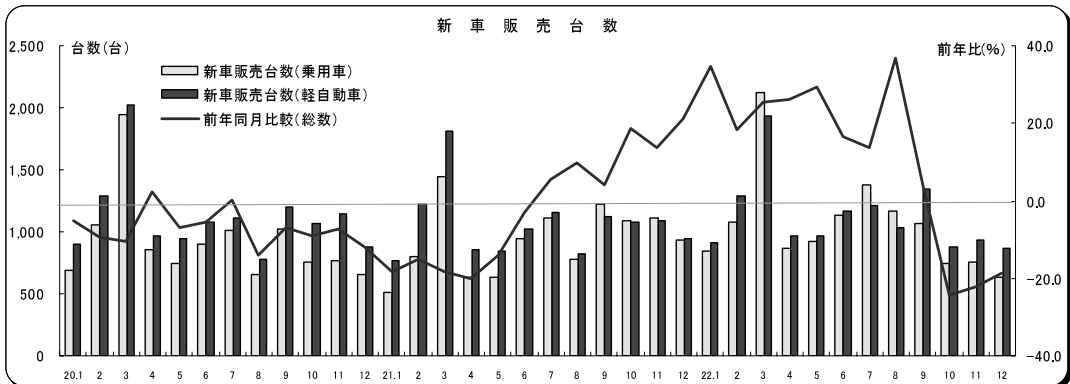
また、中古車は373台（同+4.5%）と5ヶ月連続で前年を上回った。

自動車販売台数

（単位=台,%）

	22年 12月	前年 同月比
新車合計	1,607	▲ 18.8
乗 用 車	636	▲ 32.1
普通車	265	▲ 32.6
小型車	371	▲ 31.7
貨物車等	101	4.1
バス	6	500.0
軽自動車	864	▲ 8.6
中古登録車	373	4.5

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



雇 用

～有効求人倍率は7ヶ月連続で0.6倍台～

12月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は2,909人（前年比+11.2%）と5ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は2,289人（同▲13.7%）と13ヶ月連続で前年を下回った。

新規求人倍率（季節調整値）は1.11倍と前月（1.20倍）を0.09ポイント下回り、有効求人倍率（季節調整値）は0.67倍と前月と同様だった。

新規求人数の一般は、その他サービス業（前年比▲59人▲31.9%）や卸・小売業（同▲32人▲14.3%）等で減少したが、医療・福祉（同+295人+2.1倍）や宿泊・飲食サービス業（同+53人+62.4%）等で増加したことから、1,727人（同+206人+13.5%）だった。パートは、その他サービス業（同▲57人▲41.6%）や製造業（同▲51人▲38.6%）等で減少したが、卸・小売業（同+58人+29.4%）や宿泊・飲食サービス業（同+51人+21.0%）等で増加したことから、1,182人（同+86人+7.8%）だった。

雇用保険受給者実人員は3,013人（前年比▲21.4%）と13ヶ月連続で前年を下回った。雇用調整助成金計画届受理状況（12月、休業対象）は208事業所、2,786人（前月比▲6.0%）となった。

企 業 倒 産

～倒産件数は増加、負債総額は減少～

12月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調、負債総額1千万円以上）は、件数が6件（前年比+50.0%）と14ヶ月ぶりに前年を上回ったが、負債総額は16億77百万円（同▲73.5%）と2ヶ月連続で前年を下回った。

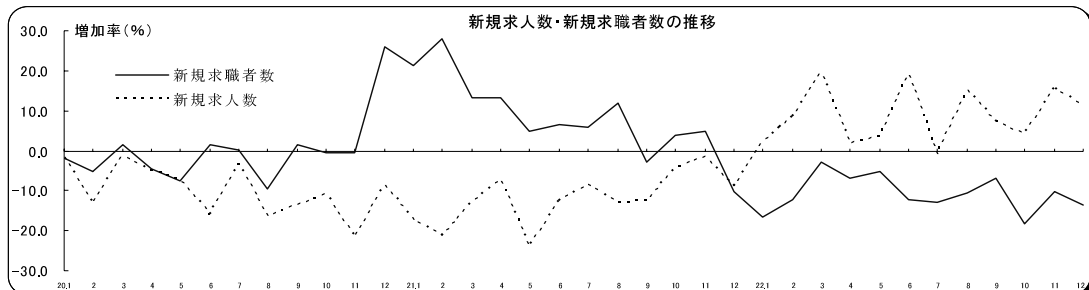
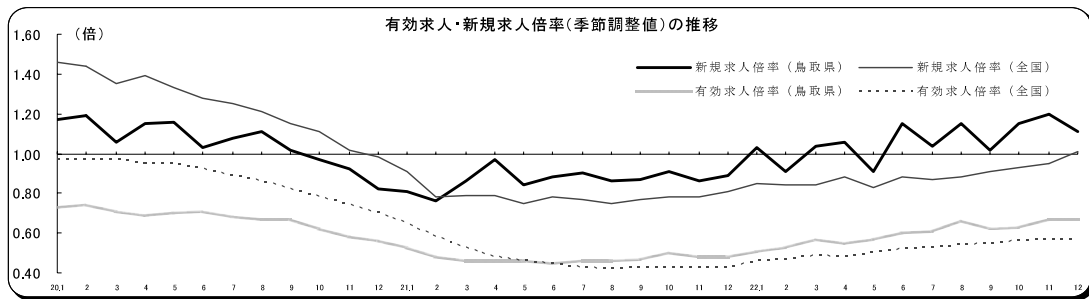
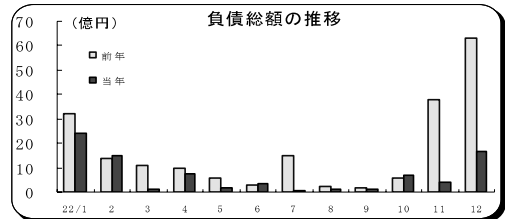
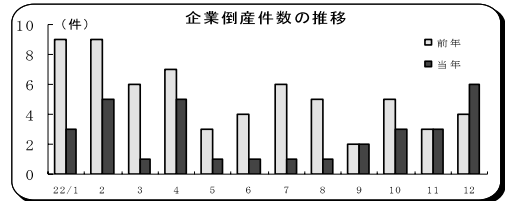
前月との比較では、件数は3件（前月比2.0倍）、負債総額は12億87百万円（同4.3倍）増加した。

12月の企業倒産

（金額単位=百万円）

業 種	所在地	負債額	倒産原因
不 動 産 業	米子市	677	販売不振
不 動 産 業	鳥取市	500	他社倒産の余波
製 造 業	米子市	350	販売不振
製 造 業	鳥取市	70	販売不振
建 設 業	西伯郡	60	販売不振
卸 売 業	米子市	20	販売不振

資料=㈱東京商工リサーチ鳥取・米子支店



国内経済指標

	実質国内総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電機を除く)	建設工事受注 (50社)	所定外労働時間 (製造業)	全百貨店販売額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル直物終値	基準割引率および 基準貸付金利	および 利率	長期プライムレート	
						輸出	輸入				実施日	利率
						年度比 前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億	円
18年	2.3	2.0	3.3	3.5	▲ 0.7	752,462	673,443	118.92	3.7.1	5.50	21.7.10	1.90
19年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.11.14	5.00	21.8.11	1.95
20年	▲ 4.1	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	3.12.30	4.50	21.9.10	1.80
21年	▲ 2.4	▲ 20.6	▲ 14.2	▲ 32.6	▲ 10.1	541,706	514,994	92.13	4.4.1	3.75	21.10.9	1.70
12		▲ 1.5	0.6	12.5	▲ 5.1	54,117	48,691	92.13	4.7.27	3.25	21.11.10	1.85
22. 1		▲ 1.1	15.7	33.3	▲ 5.7	49,016	48,406	90.19	5.2.4	2.50	21.12.10	1.65
2	(1-3)	▲ 7.1	▲ 20.3	57.9	▲ 5.3	51,279	44,806	89.34	5.9.21	1.75	22.3.10	1.60
3	1.5	1.2	42.3	61.6	▲ 3.6	60,036	50,538	93.27	7.4.14	1.00	22.4.9	1.65
4		9.4	▲ 25.0	55.6	▲ 3.7	58,879	51,474	94.18	7.9.8	0.50	22.5.11	1.60
5	(4-6)	4.3	9.2	44.0	▲ 2.1	53,098	49,938	91.49	13.1.4	0.50	22.6.10	1.45
6	0.5	▲ 2.2	▲ 10.2	43.3	▲ 5.7	58,668	51,846	88.66	13.2.13	0.35	22.8.10	1.40
7		15.9	▲ 0.7	35.6	▲ 1.4	59,827	51,835	86.37	13.3.1	0.25	22.9.10	1.45
8	(7-9)	24.1	0.0	28.8	▲ 3.0	52,079	51,239	84.24	13.9.19	0.10	22.10.8	1.30
9	0.8	4.2	▲ 15.0	21.2	▲ 5.0	58,409	50,524	83.32	18.7.14	0.40	22.11.10	1.40
10		7.0	▲ 5.6	13.5	0.6	57,241	49,057	80.68	19.2.21	0.75	22.12.10	1.60
11	(10-12)	11.6	▲ 5.3	10.9	▲ 0.4	54,398	r 52,807	84.03	20.10.31	0.50	23.1.12	1.50
12	▲ 0.3	▲ 1.6	13.1	6.6	▲ 1.6	61,123	p 53,865	81.51	20.12.19	0.30	23.2.10	1.65
調査機関	内閣府	国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省	日本銀行	みずほコーポレート銀行					

pは速報値、rは修正値

鳥取県経済指標 (1)

単 位	推計人口 (注1)	推計世帯数 (注1)	景気動向指数			電力消費量				公共工事保証実績		
			先行指数	一致指数	遅行指数	総数	前年比	大口電力	前年比	件数	請負金額	前年比
18年	603,987	212,177				3,912.5	1.4	917.9	▲ 0.2	3,012	109,614	▲ 8.2
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
21年	591,150	215,050				3,802.4	▲ 3.8	907.8	▲ 7.4	2,759	98,950	11.5
12	591,025	215,325	68.8	62.5	66.7	316.5	2.2	76.6	5.0	210	4,417	3.3
22. 1	590,713	215,289	68.8	62.5	66.7	370.5	4.2	75.5	8.9	160	4,201	15.2
2	590,430	215,304	75.0	50.0	50.0	344.7	0.0	71.9	12.6	139	6,459	▲ 22.7
3	590,130	215,284	75.0	100.0	66.7	328.4	▲ 0.2	80.0	16.5	307	13,119	35.1
4	588,377	214,907	87.5	75.0	33.3	334.3	6.8	74.5	5.5	193	9,565	6.9
5	588,540	215,825	56.3	87.5	50.0	294.8	4.9	73.5	5.1	129	18,830	107.2
6	588,308	215,877	50.0	87.5	50.0	289.2	2.2	80.5	3.3	189	9,751	19.2
7	588,108	215,996	50.0	75.0	66.7	326.1	2.0	88.9	3.2	230	6,910	▲ 13.3
8	587,981	216,144	75.0	37.5	41.7	377.8	10.8	86.9	3.1	224	8,587	▲ 1.2
9	587,979	216,256	37.5	12.5	33.3	380.1	18.5	83.5	2.7	216	6,676	▲ 45.9
10	587,772	216,298	12.5	37.5	30.0	314.1	4.9	84.2	3.0	291	7,701	▲ 25.4
11	587,683	216,413	75.0	37.5	20.0	300.9	0.5	73.8	▲ 4.6	190	3,717	▲ 28.8
12	587,481	216,507				316.8	0.1	74.2	▲ 3.2	193	3,267	▲ 26.0
調査機関	鳥取県統計課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)	
			総 数		持 家 (分譲を含む)		貸 家 (給与を含む)		県内3 百貨店	県内13社	前年比 (既存店)	
			戸	前年比 %	戸	前年比 %	戸	前年比 %	百万円	前年比 %	百万円	前年比 %
18年	2.4	6.4	3,908	▲ 6.2	2,231	1.7	1,677	▲ 15.1	25,813	▲ 1.6	40,648	▲ 1.7
19年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲ 18.0	1,837	▲ 17.7	1,368	▲ 18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5
20年	▲ 6.0	6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,029	▲ 7.2	39,883	▲ 0.7
21年	▲ 11.6	▲ 5.4	2,076	▲ 29.7	1,155	▲ 31.8	921	▲ 26.9	20,397	▲ 11.4	41,602	▲ 5.5
22. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1.7	▲ 5.4	207	▲ 39.8	85	▲ 41.4	122	▲ 38.7	2,187	▲ 9.6	4,362	▲ 2.2
	12.5	▲ 2.2	98	▲ 31.5	64	▲ 3.0	34	▲ 55.8	1,789	▲ 5.9	4,214	▲ 5.0
	21.2	▲ 5.5	129	6.6	85	10.4	44	0.0	1,383	▲ 7.8	3,312	▲ 1.1
	18.2	▲ 6.8	137	15.1	94	▲ 4.1	43	104.8	1,629	▲ 7.3	3,316	▲ 6.0
	31.2	▲ 15.2	189	22.7	118	22.9	71	22.4	1,503	▲ 4.5	3,679	▲ 3.6
	39.8	▲ 14.7	159	▲ 8.6	101	24.7	58	▲ 37.6	1,568	▲ 6.3	3,560	▲ 7.5
	35.4	▲ 8.4	136	▲ 34.0	109	2.8	27	▲ 73.0	1,466	▲ 5.8	3,551	▲ 0.3
	29.1	▲ 6.0	309	53.7	130	3.2	179	138.7	1,708	▲ 6.6	3,643	▲ 2.6
	32.8	▲ 9.8	178	3.5	104	0.0	74	8.8	1,528	▲ 7.3	4,109	0.5
	19.0	▲ 10.5	193	14.2	126	35.5	67	▲ 11.8	1,366	▲ 6.1	3,475	▲ 0.5
	7.0	▲ 12.3	188	▲ 26.0	117	▲ 4.9	71	▲ 45.8	1,581	▲ 0.7	3,448	▲ 2.5
	12.8	▲ 14.0	207	32.7	94	▲ 6.0	113	101.8	1,794	▲ 2.8	r 3,519	r 3.3
11.5	▲ 8.1	217	4.8	115	35.3	102	▲ 16.4	2,136	▲ 2.3	p 4,243	p ▲ 1.4	
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 ^(注3)		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	前年比 %	台	前年比 %	台	前年比 %	17年=100	前年比 %	倍 (季節調整済)		17年=100	前年比 %
18年	12,927	▲ 8.7	15,513	3.3	4,861	▲ 3.7	99.5	▲ 0.5	1.21	0.79	99.2	▲ 0.8
19年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	99.3	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6
20年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲ 12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
21年	11,220	1.5	12,727	▲ 4.9	4,441	15.1	100.1	▲ 1.1	0.86	0.47	95.9	▲ 0.6
22. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	936	42.5	945	7.0	357	24.4	99.7	▲ 0.9	0.89	0.48	96.0	▲ 0.4
	849	66.1	914	19.9	224	1.4	99.2	▲ 1.0	1.03	0.51	92.5	▲ 4.3
	1,073	33.8	1,290	6.0	338	▲ 3.2	98.8	▲ 1.5	0.91	0.53	92.2	▲ 3.8
	2,119	46.2	1,929	6.3	489	▲ 13.5	98.9	▲ 1.5	1.04	0.57	91.3	▲ 2.6
	872	38.9	964	13.0	458	▲ 8.6	98.5	▲ 1.8	1.06	0.55	91.4	▲ 4.8
	922	44.5	967	14.8	329	▲ 6.3	98.7	▲ 1.5	0.91	0.57	91.1	▲ 5.4
	1,137	19.9	1,167	14.3	430	12.6	98.8	▲ 1.3	1.15	0.60	91.0	▲ 5.4
	1,378	24.6	1,213	4.9	349	▲ 16.3	98.5	▲ 1.5	1.04	0.61	91.1	▲ 5.0
	1,169	49.9	1,031	25.7	313	4.7	98.4	▲ 1.5	1.15	0.66	91.2	▲ 4.8
	1,070	▲ 12.7	1,342	19.1	378	8.3	98.6	▲ 1.4	1.02	0.62	90.9	▲ 5.1
	739	▲ 32.0	874	▲ 19.1	376	2.5	98.7	▲ 1.3	1.15	0.63	90.5	▲ 5.6
	753	▲ 32.2	936	▲ 14.0	340	20.1	98.7	▲ 1.2	1.20	0.67	91.0	▲ 5.4
636	▲ 32.1	864	▲ 8.6	373	4.5	98.5	▲ 1.2	1.11	0.67			
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食料品を除く総合

鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	%	円	%	輸 出		輸 入		数 量		金 額	
					前年比	前年比	前年比	前年比	ト ン	%	百万円	%
18 年	298,936	2.5	307,458	▲ 0.3	57,333	22.2	56,199	19.8	103,147	7.8	19,108	6.4
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,001	0.9	59,509	7.1	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21 年	288,190	1.5	286,635	▲ 5.2	39,700	▲ 46.4	32,975	▲ 44.6	119,072	11.1	16,526	▲ 20.7
22. 1	320,914	11.0	518,214	▲ 6.8	4,176	37.1	2,951	▲ 11.5	8,553	▲ 32.2	1,740	▲ 8.4
2	259,105	3.9	240,923	▲ 2.5	4,013	65.0	3,899	33.6	8,835	▲ 8.9	1,094	▲ 22.9
3	226,098	▲ 14.2	236,451	▲ 1.3	4,389	117.6	2,401	49.1	7,836	5.8	1,130	▲ 12.1
4	320,302	7.8	238,741	▲ 1.3	5,297	99.7	3,475	35.7	5,332	▲ 52.8	1,050	▲ 13.0
5	299,400	▲ 8.2	250,460	2.5	5,135	68.2	3,766	81.3	9,357	▲ 11.5	1,132	▲ 7.0
6	304,682	20.7	240,661	1.4	4,538	70.7	3,608	33.8	14,793	70.5	1,301	4.2
7	271,574	▲ 19.2	366,576	▲ 2.7	4,698	61.6	4,666	45.8	6,559	▲ 1.4	1,729	5.9
8	323,235	8.7	353,509	2.7	5,242	43.5	2,654	▲ 7.6	5,649	▲ 34.0	1,084	▲ 35.5
9	309,097	2.6	256,387	1.9	5,009	27.9	3,691	10.4	6,467	▲ 11.8	894	0.8
10	257,984	3.7	244,921	0.5	5,549	54.8	3,108	12.7	7,903	▲ 20.6	1,135	▲ 16.5
11	285,185	5.4	243,857	0.8	5,136	15.6	2,639	▲ 6.5	20,626	21.3	1,548	20.7
12	260,097	▲ 11.7	253,841	0.6	4,986	18.4	3,190	0.9	17,821	33.4	1,847	17.9
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(社)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金		貸 出 金		枚 数		金 額		件 数		負債総額	
	億 円	%	億 円	%	枚	%	百万円	%	件	%	百万円	%
18 年	18,470	0.7	11,304	▲ 3.3	659	52.5	407	51.1	67	71.8	27,766	134.5
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21 年	19,513	3.7	11,091	1.0	573	▲ 40.0	661	▲ 41.1	63	▲ 20.3	20,064	▲ 31.2
22. 1	19,513	3.7	11,091	1.0	9	▲ 89.9	23	▲ 67.9	4	▲ 50.0	6,320	585.5
2	19,315	3.5	11,031	1.0	24	▲ 60.7	16	▲ 68.3	3	▲ 66.7	2,437	▲ 23.8
3	19,319	3.2	11,105	0.7	18	▲ 57.1	12	▲ 80.2	5	▲ 44.4	1,490	6.3
4	19,510	4.1	11,274	0.7	51	▲ 45.2	81	▲ 43.3	1	▲ 83.3	100	▲ 90.7
5	19,436	2.5	11,078	1.0	35	▲ 39.7	62	▲ 30.7	5	▲ 28.6	743	▲ 23.0
6	19,756	2.9	11,189	0.4	35	▲ 12.5	55	42.4	1	▲ 66.7	200	▲ 63.6
7	20,212	2.9	11,135	0.2	27	▲ 41.3	43	34.9	1	▲ 75.0	360	16.1
8	20,094	3.5	11,173	0.7	12	▲ 67.6	9	▲ 77.5	1	▲ 83.3	50	▲ 96.7
9	20,001	2.5	11,154	0.7	46	2.2	31	▲ 28.2	1	▲ 80.0	100	▲ 56.1
10	19,745	2.6	11,168	1.4	9	▲ 83.6	4	▲ 94.5	2	0.0	117	▲ 26.9
11	19,795	3.1	11,115	1.0	9	▲ 79.1	2	▲ 95.1	3	▲ 40.0	701	26.1
12	19,871	3.2	11,087	1.0	27	▲ 59.7	9	▲ 84.0	3	0.0	390	▲ 89.7
12	20,040	2.7	11,172	0.7	9	0.0	4	▲ 82.3	6	50.0	1,677	▲ 73.5
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県 内 (3 市) 手 形 交 換 所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

経 済 日 誌

10年12月

鳥 取 県 内

- 3日 鳥取市は2011年度に鳥取環境大学に入学する新入生に対し、家賃の約10%分(上限5千円)を負担する独自の助成を決めた。環境大が前年度から実施している助成分と合わせると30%にかさ上げされることになり、学生確保に結び付けたい考え。
- 3日 日韓ロ定期貨客船を使って、ウラジオストクで積み込まれたロシア産の鉱石126トンが境港に到着した。ロシアビジネスサポートセンター(RBSC)が仲介した初の輸入貨物で、東京都内の商社が試験輸入した。RBSCは同航路の安定的な貨物に成長することを期待している。
- 6日 県と近畿・四国の7府県でつくる広域行政組織「関西広域連合」で、広域観光・文化振興分野の一端を担う県の事務局が県庁に設置された。鳥取県の事務局は、山陰海岸ジオパークに特化した「分室」の役割を持ち、山陰海岸の管理権を国から同連合に移譲するための事務やジオパークを活用した広域観光ルート作りを手掛ける。
- 21日 南部町が公用車として電気自動車(EV)の市販普及車である三菱自動車製の「アイ・ミーブ」1台を山陰両県の市町村で初めて導入した。県が環境施策の一環で進める「EVタウン推進事業」に呼応。イベントを通して町民にも広く利用してもらい、EVの普及を後押しする。
- 24日 液晶テレビなどに使用される高機能プラスチックシート開発のデュエラが、境港市西工業団地に新工場を建設することが明らかになった。家電関連の成長企業で、海外への部品輸出を視野に、中国や韓国とのコンテナ船や貨客船の国際航路で結ばれる同市の地理的優位性が進出の決め手になった。2011年7月に操業開始し、30人を新規採用する計画。
- 28日 米粒からパンをつくる世界初の家庭用パン焼き器「GOPAN(ゴパン)」を開発した三洋電機コンシューマエレクトロニクスが、鳥取市内に組立ラインを新設、国内の生産拠点とすることになった。
- 30日 観光客の年間入り込み客が27日に370万人を突破した水木しげるロードで、一年間の盛況を記念した大感謝祭があり、市民や観光客が一年のにぎわいを祝った。

国内・海外

- 4日 東北新幹線は新たに八戸-新青森が開通、国が1972年に盛岡駅以北の基本計画を決定してから38年を経て、東京-新青森の全線約675kmが開業した。これまでより39分の短縮となる。
- 15日 日銀が発表した12月の企業短期経済観測調査(短観)は、企業の景況感を示す業況判断指数(DI)が大企業製造業で+5と、前回の9月調査に比べて3ポイント低下した。悪化はリーマン・ショック後の落ち込みが大きかった2009年3月調査以来、7期(1年9ヶ月)ぶり。
- 16日 政府は2011年度税制改正大綱を閣議決定した。デフレ脱却と雇用拡大に向け企業減税を先行し、12年ぶりの法人税減税に踏み切る。所得税など暮らしに直結する個人課税を5,800億円の増税。企業関連は5,800億円の実質減税となる。
- 21日 日銀は金融政策決定会合を開き、政策金利である無担保コール翌日物金利の誘導目標を年0~0.1%程度のゼロ金利に据え置くなど金融政策の維持を決めた。
- 22日 総務相と財務相は、2011年度の地方財政について折衝し、地方交付税の自治体への配分額を10年度当初より4,800億円多い17兆3,700億円とすることで合意した。増額は4年連続。
- 22日 財務省が発表した11月の貿易統計速報(通関ベース)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易黒字は前年同月比55.4%減の1,628億円で、3ヶ月ぶりに前年実績を下回った。黒字は20ヶ月連続。円高などの影響で輸出の伸び率低迷が続く一方、資源価格上昇などによる輸入増で黒字額が減少した。
- 24日 政府は2011年度予算案を閣議決定した。一般会計総額は10年度当初予算に比べ0.1%増の92兆4,116億円と過去最大に膨らんだ。子ども手当の上積みなどマニフェストの実行や社会保障費の増加で歳出が拡大。財源となる税収は40兆9,270億円と低水準が続く。
- 24日 国土交通相は、高速道路新料金について民主党の政調会長らと会談し、普通車の上限料金を平日2千円、休日は千円とすることで合意した。

発行 鳥取銀行ふるさと振興部
くらしと経営相談所

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK